

「東名高速道路 岡崎阿知和スマートインターチェンジ準備会開催」

準備会開催に対する岡崎市長のコメント

（仮称）岡崎阿知和スマートインターチェンジにつきましては、今年の7月21日に、国より、その必要性が認められ「準備段階調査箇所」に決定していただきました。

これにより、本日9月27日に準備会が開催され、整備に向けた調査・検討を国と協働して進めていただけることを、深く感謝致します。

スマートインターチェンジの整備により効率的な移動が可能となり、渋滞の緩和による物流の効率化が図られるとともに、災害時に東名高速道路から本市の北部地域への出入りが可能となるため、防災力の向上も見込まれます。また、「観光産業都市岡崎」を目指す本市にとっては、新たな観光ルートの開発によるインバウンドの観光の促進など、地域の賑わいの創出にも大いに期待しています。

今後も、国、愛知県等の関係機関のお力添えをいただき、新規事業化を目指し、取り組んでまいります。

平成29年9月27日

岡崎市長 内田 康宏